

新型コロナウイルスに便乗した悪質商法にご注意！

◇特別定額給付金を装った詐欺にご注意ください！

【事例1】役所を騙ったSMSが届き、金融機関の口座番号を入力するよう求められた

【事例2】「インターネットサービスを一定額以上利用した人にお金を給付する」というメールが届いた

◇SNSの書き込みや広告で関心を惹き不審な通販サイトへ誘導する手口に気をつけましょう

【事例1】「マスクが購入できる」というSNSの書き込みを見て通販サイトで申し込んだが不審だ

【事例2】「マスクが買えるサイトがある」というSNSの広告を見てマスクを注文したが不審なのでキャンセルしたい

◇「助成金があるので個人情報を知りたい」等の“なりすまし”や“オレオレ詐欺”に注意！

なりすまし

【事例1】市の新型コロナウイルス対策室を名乗り、個人情報を聞き出す不審な電話を受けた

【事例2】携帯電話会社名で、新型コロナウイルス関係の助成金を配布するとのメールが届いた

【事例3】自宅の固定電話に「新型コロナウイルスの検査が無料で受けられる。マイナンバーが必要。これから自宅に行く」という電話があった

【事例4】信用金庫の職員を名乗る電話があり、新型コロナウイルスの関係で必要と口座番号と暗証番号を聞かれた

オレオレ詐欺

【事例5】息子を名乗り「会社の上司に借りたお金を返して」と電話があり、上司から「新型コロナウイルスで困っているのですぐにお金を返してほしい」と頼まれ、現金を手渡した

◇「新型コロナウイルスが水道水に混ざっている」等の根拠のない話には耳を貸さないで

【事例1】新型コロナウイルスが水道水に混ざっていると不審な電話があった

【事例2】水道局をかたり新型コロナウイルスがついているので除去すると不審な電話があった

【事例3】「新型肺炎に下水道管が汚染されているので清掃します」とのSMSが届いた

【事例4】排水管高圧洗浄のチラシを見て電話したら「排水管が新型コロナウイルスで汚染されている」と言われた

◇行政機関名をかたる電話、行政から委託されたという業者からの電話には応じないようにしましょう

【事例1】市役所職員を名乗った不審な電話がかかってきた

【事例2】「行政からの委託で消毒に行く」という電話がかかってきた

◇新型コロナウイルスに便乗した架空の“マスク販売広告メール”にご注意！

【事例1】マスクを無料送付するというメッセージがスマートフォンに届いた

※出典 国民生活センター www.kokusen.go.jp/news/data/n-20200228_1.html

泉大津市 消費生活センター 泉大津市役所 1階 TEL 33-1131 月～金曜日 午後1時～4時